

記入例 別居中の妻から夫に対して婚姻費用の分担についての調停を求める場合


申立書を提出する裁判所

作成年月日

この申立書の写しは、法律の定めるところにより、申立ての内容を知らせるため、相手方に送付されます。

申立書の写しは相手方に送付されますので、あらかじめご了承ください。

受付印	家事 <input checked="" type="checkbox"/> 調停 <input type="checkbox"/> 審判	申立書 事件名	<input checked="" type="checkbox"/> 婚姻費用分担請求 <input type="checkbox"/> 婚姻費用増額請求 <input type="checkbox"/> 婚姻費用減額請求
	(この欄に申立て1件あたり収入印紙1,200円分を貼ってください。)		
収入印紙	円	印紙	
予納郵便切手	円		
(貼った印紙に押印しないでください。)			

○ ○ 家庭裁判所 御中 平成 ○ ○ 年 ○ ○ 月 ○ ○ 日	申立人 (又は法定代理人など) の記名押印	甲野花子	
---	-----------------------------	------	---

添付書類	(審理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。) <input checked="" type="checkbox"/> 戸籍謄本(全部事項証明書) (内縁関係に関する申立ての場合は不要) <input checked="" type="checkbox"/> 申立人の収入に関する資料(源泉徴収票、給与明細、確定申告書、非課税証明書等の各写し) <input type="checkbox"/>	準口頭
------	---	-----

申立人	住所	〒 ○ ○ ○ - ○ ○ ○ ○ ○ ○ 県 ○ ○ 市 ○ ○ 町 ○ 丁目 ○ 番 ○ 号 () 方
	フリガナ氏名	カノ ハナコ 甲野花子 大正 ○ ○ 年 ○ 月 ○ 日生 昭和 ○ ○ 年 ○ 月 ○ 日生 (○ ○ 歳)
相手方	住所	〒 ○ ○ ○ - ○ ○ ○ ○ ○ ○ 県 ○ ○ 市 ○ ○ 町 ○ 丁目 ○ 番 ○ 号 () 方
	フリガナ氏名	カノ タロウ 甲野太郎 大正 ○ ○ 年 ○ 月 ○ 日生 昭和 ○ ○ 年 ○ 月 ○ 日生 (○ ○ 歳)
未成年の子	住所	<input checked="" type="checkbox"/> 申立人と同居 / <input type="checkbox"/> 相手方と同居 <input type="checkbox"/> その他 ()
	フリガナ氏名	カノ さくら 甲野さくら 平成 ○ ○ 年 ○ ○ 月 ○ ○ 日生 (○ 歳)
	住所	<input checked="" type="checkbox"/> 申立人と同居 / <input type="checkbox"/> 相手方と同居 <input type="checkbox"/> その他 ()
	フリガナ氏名	カノ シュン 甲野 隼 平成 ○ ○ 年 ○ 月 ○ 日生 (○ 歳)
	住所	<input type="checkbox"/> 申立人と同居 / <input type="checkbox"/> 相手方と同居 <input type="checkbox"/> その他 ()
	フリガナ氏名	平成 年 月 日生 (歳)

裁判所から連絡がとれるように正確に記入してください。ご不明な点があれば、申立書を提出される裁判所にお問い合わせください。

(注) 太枠の中だけ記入してください。 □ の部分は、該当するものにチェックしてください。

相手方に支払ってほしい金額を記入してください。金額がはっきりしないときは「相当額」を選択してください。

この申立書の写しは、法律の定めるところにより、申立ての内容を知らせるため、相手方に送付されます。

※ 申立ての趣旨は、当てはまる番号を○で囲んでください。
□の部分は、該当するものにチェックしてください。

同居と別居を繰り返しているときは、一番最後の別居の日を記入してください。

申 立 て の 趣 旨	
(<input checked="" type="checkbox"/> 相手方 / <input type="checkbox"/> 申立人) は、(<input checked="" type="checkbox"/> 申立人 / <input type="checkbox"/> 相手方) に対し、婚姻期間中の生活費として、次のとおり支払うとの (<input checked="" type="checkbox"/> 調停 / <input type="checkbox"/> 審判) を求めます。	
※ ① 毎月 (<input checked="" type="checkbox"/> 金 <input type="checkbox"/> 円 / <input type="checkbox"/> 相当額) を支払う。	
2	毎月金.....円に増額して支払う。
3	毎月金.....円に減額して支払う。

夫婦が初めて同居をした日を記入してください。

申 立 て の 理 由	
同居・別居の時期	
同居を始めた日... 昭和.....年.....月.....日 平成.....	別居をした日... 昭和.....年.....月.....日 平成.....
婚姻費用の取決めについて	
1 当事者間の婚姻期間中の生活費に関する取決めの有無 <input type="checkbox"/> あり (取り決めた年月日:平成.....年.....月.....日) <input checked="" type="checkbox"/> なし	
2 1で「あり」の場合	
(1) 取決めの種類 <input type="checkbox"/> 口頭 <input type="checkbox"/> 念書 <input type="checkbox"/> 公正証書 <input type="checkbox"/> 調停 <input type="checkbox"/> 審判 <input type="checkbox"/> 和解 → { 家庭裁判所..... (<input type="checkbox"/> 支部 / <input type="checkbox"/> 出張所) 平成.....年(家.....)第.....号 }	
(2) 取決めの内容 (<input type="checkbox"/> 相手方 / <input type="checkbox"/> 申立人) は、(<input type="checkbox"/> 申立人 / <input type="checkbox"/> 相手方) に対し、平成.....年.....月から.....まで、毎月.....円を支払う。	
婚姻費用の支払状況	
<input type="checkbox"/> 現在、毎月.....円が支払われている (支払っている)。 <input type="checkbox"/> 平成.....年.....月ころまで、毎月.....円が支払われていた (支払っていた) が、その後、(<input type="checkbox"/> 減額された (減額した) 。 / <input type="checkbox"/> 支払がない (支払っていない))。 <input type="checkbox"/> 支払はあるが、一定しない。 <input checked="" type="checkbox"/> これまで支払はない。	
婚姻費用の分担の増額又は減額を必要とする事情 (増額・減額の場合のみ記載してください。)	
<input type="checkbox"/> 申立人の収入が減少した。 <input type="checkbox"/> 相手方の収入が増加した。 <input type="checkbox"/> 申立人が仕事を失った。 <input type="checkbox"/> 申立人自身・未成年者にかかる費用 (<input type="checkbox"/> 学費 <input type="checkbox"/> 医療費 <input type="checkbox"/> その他) が増加した。 <input type="checkbox"/> その他 (.....)	